



2019年12月 第一号

発行元：信州子育てみらいネット 広報係

段々と寒さが身にしみるようになりまして。体調に気をつけてお過ごしください。

9月15日、職員同士の交流を目的として、みらいく大運動会が開催されました。職員とお子さんを合わせて70名を超える人数が参加し、盛大な運動会となりました。企画を考えた5名の実行委員を代表して、実行委員長にお話を伺いました。

★みんなが楽しめる運動会を目指して

職員の交流が目的ということで、自分たちが楽しいと思えるものを企画したいと思えました。各園1名ずつ実行委員を選出し、委員同士の打ち合わせの際、「運動会楽しそう！」と意見があり「それいいね！」の声からスタートしました。まずは場所を決めました。9月が運動会シーズンということもあり中々決まりませんでした。いくつか検討した中で、清泉女子短期大学さんに決めました。体育館内にある物で、授業で使わない物であれば貸してくださいとすることで、競技に使わせていただきました。

次に決めたのは実行委員の役割分担です。

- 実行委員長・司会
○副実行委員長(会計)・スコア・審判
○副実行委員長(広報)・プログラム作り
○大道具準備
○音響

各分担当それぞれ進めていき、月に1回は情報共有会議を行いました。先生方が各担当を引っ張ってください、とても助けられました。



△大白熱したリレー

また、すべての園に、運動会企画に興味をもってもらい、『自分のチームの道具』というものに愛着が湧くように、はちまきやキャタピラの作成など協力をお願いしました。偏りをもって作業するのでなく、各園それぞれがいいなという思いがありました。

●どのような運動会を？

テーマは『みんなが楽しめる運動会』です。運動が苦手な人にどうやったら楽しんでもらえるか考え「商品を豪華にすれば嬉しいのでは」と競技だけでは無く、抽選会で豪華な賞品が当たる機会をつくりました。また、子ども達にも楽しんでもらえるように、参加したそれぞれの競技でお菓子がもらえたり、親子で参加できる競技を取り入れました。

●企画を考える上で難しかったことは？

運動会は初の試みで、うまくいかなかったら...というプレッシャーがすごかったです。準備期間中に「運動会用に新しく靴を買ったよ!」「子どもと一緒に練習してるよ!」という声をいただき、それを励みにしていました。

●当日を迎えて...

プログラムを終えた後もプレッシャーや不安が残っていました。最後に皆様から実行委員への「ありがとう」の言葉をいただき、本当に感謝無量でした。無事に開催できたこと、何より、今回の企画のテーマでもある「みんなに楽しんでほしい!」を実現できたのかなと感じ、とても嬉しかったです。頼りになる先生方と一緒に企画を進めることができ、本当によかったです!

★参加者の声

○とても楽しかったです!しっかりと準備がされているのがわかりました。進行が非常にスムーズで驚きました。○子どもの競技や親子の競技もあり親子で一緒に楽しめました。準備は本当に大変だったと思います。実行委員の皆さん、すごいです! ○競技を通じて仲間意識や団結力が深まったように思います。感動する場面もありました。 ○その他、多数の「楽しかった!」の声がありました。実行委員のみなさん、準備と企画内容を感じる声も多かったです。実行委員の皆様、本当にお疲れ様でした。



秋には各園とも趣向を凝らしたハロウィンイベントがありました。企画を担当した方にインタビューさせていただきました。

各園の行事紹介

●みらいく早苗町

『ハロウィン一色!』

子どもも大人も「Halloween!」

★企画趣旨

ハロウィンをよく知らなくても雰囲気を楽しめるような、子ども達に無理なく参加してもらえようという趣旨で企画しました。怖がってしまう子にどのよう怖くないと伝えるか考え、10月初めからハロウィンの導入を行いました。絵本の読み聞かせや魔法の帽子などを保育室に置いておき、いつでも子どもが触れるようにしました。

★企画内容



△リースのプレゼント(消防署)

①朝の登園後すぐ帽子やバッグ以外の衣装に着替え。仮装したまま「おやつ」 「朝の会」「おぼけの手遊び」をした。 ②すべての衣装に着替えお散歩に出発!地域の方へ子ども達が作ったハロウィンリースをプレゼントした。③最初に消防署へ。消防車と救急車が描かれたカードをいただいた。どろりキャンディをお返しに渡した。④次に柳町交番へ。ご厚意でパトカーを見せたいいただいた。⑤最後は隣のビルのラーメン屋さんへ。ひとりひとりにお菓子のプレゼントをいただいた。子ども達は大喜び!

★参加した職員の声

○子ども達がとても楽しそうでした。仮装がひとりひとり違い、みんな良く似合っていました。仮装して街の中を歩くことは中々ないと思うのでとても良い経験でした。 ○子ども達の仮装姿をお散歩中や訪問先で「可愛いね」と沢山誉めていただき嬉しかったです。地域の方と交流を深める事ができ良かったです。

★企画を担当してみて...

この子はこのキャラクターが好き!と、ひとりひとりに合った衣装を作りました。着るものだと大変な場合はスタイ風にするなど工夫しました。また、準備期間や当日も、地域の方の温かさをとても

お菓子をもらった(ラーメン屋さん)



△キャラクター大集合

感じました。これまで中々地域との交流の機会が持てなかったのですが、今回のことで距離が近くなったように思います。後日おうちの方からお子さんがハロウィンバッグを気に入ってよく持って遊んでいると聞きました。喜んでもらえたようで嬉しいです!

先生!

★もう少しお話を聞かせてください!

●保育士になった理由を教えてください。 弟妹やそのお友達など、まわりに小さい子がいるのが当たり前の環境でした。子どもの頃からなりたいと思っていて、中学の職業体験で保育園へ行った際「小さい子は可愛いなあ。」と思いついて決めました。

●どんなところにやりがいを感じますか? 子どもの成長を感じたときです。保育士になった頃は書類をこなすことに必死でした。年数を重ねると、私達の立てた計画が子どもの道しるべになると気づき、大切さを実感しました。



●これから挑戦してみたい仕事は何ですか? 一日の保育の中で、集団で行動する時間もあつ、個々の時間もあるような、少人数のメリットを生かした保育をしたいです。

ちよっとプライベート編♪

○趣味や特技・好きなことを教えてください。

旅行と車の運転が好きです!仕事用(燃費重視工コ車)とお出かけ用(馬力と静かさ重視)で使い分けています。運転の良さは思いついた時に好きなところへ行ける点です。車の旅行で一番気力と体力を使ったのは、一泊二日で長野ー盛岡を往復14時間ひとり運転したことです。

○個人として大切にしている考え方はありますか?

やりたいことは自分の中に溜め込まず実行する!

○今後の展望や夢を教えてください。

車で全国美味しい物めぐりをしたいです!

★企画のご担当お疲れ様でした。インタビューにお答えいただき、ありがとうございました。

●みらいく小布施

『地域の方とのふれあい』

日頃の感謝の気持ちを込めて

★企画趣旨

ミニ運動会の時の衣装が可愛く、その衣装を生かして多くの人に見てもらいたいと思えました。お世話になって地域の方へ感謝の気持ちを込めて、お散歩に行きながらプレゼントを贈る企画にしました。0歳児はカップケーキのかたちのマグネット、1歳児はかぼちゃおぼけのキーホルダ、2歳はクッキー型で抜いた手作り石けんを、それぞれ入れるバッグも作って持って行きました。また、日によって登園する子どもが違っているのでなるべくみんなが参加できるように2日間の行事にしました。

★企画内容



△お巡りさんにプレゼント

02日目 消防署の消防士さんや、日頃お世話になっている農家さんへプレゼントを渡す。
01日目 小布施駅にて。駅にあるお店の店員さんや駅員さんにプレゼントを渡す。お返しに栗の飴をいただいた。その後小布施町交番へ行きお巡りさんにもプレゼントを渡す。

★参加した職員の声

○子ども達が仮装を嫌がらず、張り切って参加していました。
○いつもお世話になっている近所の方からお菓子をいただきました。気にかけてくださって嬉しかったです。
○石けんを使っているよ、という声をいただきました。嬉しいです！

▽小布施総合案内所にて



★企画を担当してみて・・・
地域の方にただ渡すだけでなく「会話やふれあう時間を大事にしたい」という思いがありました。子どものプレゼントのお返しをいただいたり、会話の中で地域の方の温かさを感じました。2歳児さんには事前にプレゼントを渡すことを話していた



△園の前で記念写真

ので、とても張り切って参加していましたし、人に何かをあげることを喜んでいました。今後子ども達に色んな経験をさせてあげたいです。保育士の思いだけで進めるのではなく、自然なカタチで楽しんで参加できるような、子ども主体の行事をどう作っていくかを園として考えていきたいです。

先生！

★もう少しお話を聞かせてください

●保育士になった理由を教えてください。
自分が保育園児・幼稚園児の頃、クラスの先生に憧れがありました。先生がすごく優しく楽しかった思い出があります。小学生の頃から保育士になりたいと思っていて、そこから一直線です。
●どんなところにやりがいを感じますか？
子ども達と喜怒哀楽をともにしながら日々成長している子ども達を間近で見ている保育の仕事が好きです。これまでずっと以上児中心の保育に携わってきたので未満児保育はほぼ初めてですが、子ども達と過ごす毎日が新鮮で楽しいです。



●これから挑戦してみたい仕事は何ですか？
ゆくゆくはすべての学年の担任を経験してみたいです。
ちよつとプライベート編♪

○趣味や特技・好きなことを教えてください。
EXILE TRIBE が好きでライブに行きます。EXILE・GENERATIONS・三代目の順で好きです。
他に硬式テニス、ウクレレ、シャドーボックスなど楽しんでいます。休日はほぼテニスをしています。

○個人として大切にしている考え方はありますか？
自分らしく我が道を行く。何か考える時も自分らしい考えを大事にしています。ただし無理に押し通すことはせず、他の人の意見にも耳を傾けるようにしています。
○今後の展望や夢を教えてください。
みらいく小布施を、小布施の方にしっかり認知してもらおうとです。個人としては長生き！好きなことをいつまでもやっていく。健康第一です。

★企画のご担当お疲れ様でした。インタビューにお答えいただき、ありがとうございました。

●みらいく高田

『おぼけが遊びに来るよー！わくわく探検♪』

★企画趣旨

驚かしたり怖いものを飾ることはせず、楽しい雰囲気になるように企画しました。子ども達が楽しんで自分の衣装やバッグを作った探検して、おやつをもらおう！楽しい体験になるようにしました。子ども達が夏のお歌の『おぼけなんてないさ』が好きで、ハロウィンの前から『おぼけ』という言葉が流行っていました。夏が終わった後も『おぼけ歌おう！』という声が多かったです。

★企画内容



△「トリックオアトリート！」

①黒猫の、のれんやゴムで吊るした蜘蛛など園内を飾り付け。
②みんなで集まり『おぼけなんてないさ』を歌う。窓の外からひんやりした風が入ってきて、「おぼけが来たんじゃない?」「おぼけを探しに行こう!」と盛り上げた。
③自分のバッグにおぼけの目と口を貼り付ける製作。組ごと違う衣装に着替え、かぼちゃ体操をし、「トリックオアトリート!」の練習をした。
④探検へ出発!各地点にいる職員のもとへ行き、合い言葉を伝えて、お菓子をもらう。
⑤みんなで集まって記念撮影!その後は飾り付けたもので楽しく遊んだ。

★参加した職員の声

○子ども達は目に見えないおぼけを怖がりつつ楽しみつつ、わくわくしながら参加していました。お菓子がもらえて喜ぶ姿が可愛かったです。

○園内がハロウィン一色で、朝から特別感がありました。子ども達がおぼけを探しながら、お菓子を自分からもらいに行く様子がとても可愛かったです。

★企画を担当してみて・・・

子ども達みんな張り切って参加していたと思います。中には、いつもと違う雰囲気になり嬉しかったり、職員でフォローし、一緒に楽しめるように働きかけました。何かを語りかけたときの子ども達の反応が良く、こちらも楽しかったです。

▽ゴムで吊るされた蜘蛛で遊ぶ



△園の中で記念写真

0歳児さんは『自分のバッグに顔を貼る』製作を職員の方でやってあげる必要があるかな、と聞いていました。当日ふと見ると、自分でも上手にのりを貼っていました。毎日見ている子ども達ですが、すごく成長を感じました。最初から無理と思わないで、興味があることはチャレンジさせることの大切さに改めて気付きました。

先生！

★もう少しお話を聞かせてください

●保育士になった理由を教えてください。
幼稚園児の頃から幼稚園の先生になる!と思っていました。小学生の頃は近所の赤ちゃんたちをお世話したり、先生ごっこをするのが好きでした。高校生で具体的に進路を考えた時、未満児期の成長に関わりた!と思ひ、保育士を目指しました。
●仕事の面白い部分、難しい部分を教えてください。
面白い部分:小さい子の吸収力のすごさや、昨日できなかったことが今日はできた!という発見がとても面白いです。
難しい部分:人見知りなので、初対面の人や新しい環境など最初のコミュニケーションが苦手です。慣れたら大丈夫です。



●これから挑戦してみたい仕事は何ですか?
言葉の上手な伝え方や、深刻な相談にうまく答える自信がない部分があるので、これから向上していきたいです。
ちよつとプライベート編♪

○趣味や特技・好きなことを教えてください。
映画館が好きです。中々時間ありませんが、一人で気兼ねなく映画を観に行きたいです。イケメンが映ったら幸せです。
○個人として大切にしている考え方はありますか?
とりあえず笑っていれば何とかなる!なるべく笑顔でいるように心がけています。また、お休みの日はなるべく子どもとの時間を取るようにしています。

★企画のご担当お疲れ様でした。インタビューにお答えいただき、ありがとうございました。

●みらいく保育園

『在園児も地域のお子さんも一緒に楽しめるハロウィン♪』

★企画趣旨

今年のハロウィンは園開放のイベントで行いました。地域のお子さんも参加するので、事前に作った完成品ではなく、一から楽しめる企画を考えました。テーマは『在園児も地域のお子さんも一緒に楽しんで作る♪お菓子をもらおう♪そして食べる♪♪』です。

★企画内容



△自分の衣装を製作中

- ①ハロウィンってなんだろう？を手作り紙芝居で説明。おばけになってハロウィンパーティーをしよう！という趣旨で、自分の衣装にかぼちゃの顔を貼り、かぼちゃのランタン型バッグを制作。衣装に着替えてお化けに大変身！
- ②在園児、地域のお子さんと保護者さん、一緒に近くの西三才遊園地へお散歩に。公園には魔女扮する園長先生が子ども達を待っていた。「ハッピーハロウィン！」の合い言葉を伝え、先生魔女からお菓子をもらった。
- ③公園から戻り、園の前でみんな一緒にお菓子を食べた。
- ④9組の地域の方にお越しいただきました。

★参加した職員の声

○ハロウィンの設定がしっかりされていて、園の中だけでなく外へ出て魔女に会いに行くという『わくわく感』がありました。子どもも大人も楽しめる会でした。○ご来園くださった方が「内容が盛り沢山でとても楽しかった！」とおっしゃってくださいました。喜んでいただけたようで嬉しいです。

★企画を担当してみて・・・

子ども達にとって、おばけは身近なもの（イメージしやすいもの）だったようで、導入として、「ハロウィンは良いおばけと悪いおばけが集まる日。おばけに変身して、悪いおばけに連れて行かれないようにしよう。」と説明をしました。子ども達が先生魔女に「あなたはだあれ？」と聞かれた時、『悪いおばけに連れて行かれないように』と

▽「ハッピーハロウィン♪」の合言葉



△園の前で記念写真

連れて行かれないように』という説明を覚えていたのか、「かぼちゃおばけ」と答えていました。子どもの理解力を感じる印象的な出来事でした。おうちに帰った後、お子さんからおうちの方へ、ハロウィンについてよく話していたそうです。楽しんでもらえたようでよかったです！

★もう少しお話を聞かせてください♪

先生！

●保育士になった理由を教えてください。自分が幼稚園児の時、卒園式で先生が「イルカの調教師が幼稚園の先生になるか悩んだ。でも幼稚園の先生になって良かった！」ということをおっしゃったんです。幼稚園の先生ってすばらしいお仕事なんだ！と子どもながらに印象に残りました。そして、高校生の時に進路を考えた際にその言葉を思い出して幼稚園教諭と保育士の資格が取れる学校に進学をしました。



●これから挑戦してみたい仕事は何ですか？ 手作りおもちゃのバリエーションを増やしたいです。

ちょっとプライベート編♪

- 趣味や特技・好きなことを教えてください。1年半ほど前に長野へ引っ越してきました。キャンプとスノーボを楽しんでいます！
- お休みの日は何をしていますか？ アニメを観たり実家へ遠出やキャンプなど、インドアとアウトドア半々です。アニメが好きで一日3本は観ます。今観ているのは「炎災ノ消防隊」と「ワンパンマン」です。
- 今後の展望や夢を教えてください。小さい頃からの夢は、ムーミンの世界のようなイメージの駄菓子屋さんを、のほほんと開くことです。

★企画のご担当お疲れ様でした。インタビューにお答えいただき、ありがとうございました！

●夜の保育園みらいく

『地域の方をご招待！賑やかなパーティーに♪』

★企画趣旨

当初は在園児で行事を楽しむ計画でしたが、その日登園する予定の人数が減ってしまいました。ハロウィン子どもが主役！ということと、以前ボランティアのお手伝いをさせていただいた施設の生徒さんや、地域の皆さん、一時預かりを利用したことがあるご家庭をお誘いして、賑やかな会になるよう企画しました。

★企画内容



△フォトコーナーでパシャリ

- ①会場は早苗町3階のホール。来ていただいた方に、園で用意した衣装から好きな物を選んでもらい、みんなで仮装した。
- ②会場の各所にコーナーを設置。イベント（輪投げ・ボーリングなど）、お菓子作り、フォト、カフェなど好きなところで遊んだり、お茶をしてみよう。コーナーごとに職員を配置。
- コーナーの一部紹介 カフェコーナー：ソファ席で好きなドリンクや、「まっくろくろすけ」のおにぎりなどが食べられる。
- お菓子作り：壁や張ったネットにラッピングしたお菓子がかけてあり、好きな物を収穫できる。
- 職員含めて41名が参加しました。

★参加した方の声

○衣装の準備や部屋の装飾などすぐく力を入れていたので、とても雰囲気良かったです。短時間で地域交流のとても良い機会だったと感じました。

★企画を担当してみて・・・

広いホールを使うので、寂しくならないようどれだけ賑やかにできるか、職員で工夫して準備をしました。これまで園としてお世話になった方や園を使用したことがあるご家庭など、様々な方をご招待しました。地域との繋がりを深めたい思いがありました。

おばけ風船を作ろう



△園の中で記念写真

当日は土砂降りです。駐車場がないにも関わらず、招待した方がたくさん来てくださったので、本当に嬉しかったです。1時間程の会でしたが、「帰りたいくない！」という声もありました。楽しんでもらえたようでよかったです。

★もう少しお話を聞かせてください♪

先生！

●保育士になった理由を教えてください。高校生の時、保育士の子供も楽しそうに歌を歌いながらお散歩しているのを見て、すごく憧れました。将来自分がそうしているのが思い浮かびました。



●どんなことに力を入れていますか？ 地域になじんでいくことです。夜の保育園は閉鎖的なイメージがあるので、オープンな雰囲気づくりを模索しています。子どもが第2のおうちのように過ごせる園づくりや保護者支援を大切にしていきます。

★これから挑戦してみたい仕事は何ですか？

子どもが夜の保育園にたくさん来てくれて、賑やかに安心して暮らせる保育園にすることを目標としています。ひとりひとりに寄り添った保育ができるようになったら嬉しいです。

ちょっとプライベート編♪

- 趣味や特技・好きなことを教えてください。フラダンスが大好きです。今年で9年目になります。自分が楽しむだけでなく、ボランティアでのステージなどに喜んでもらえる機会があるので、やっていてよかったなと思います。
- 個人として大切にしている考え方はありますか？ コシヤネルの言葉『20歳の顔は自然から授かったもの。30歳の顔は自分の生き様。だけど50歳の顔にはあなたの価値がにじみ出る』が好きです。人が喜ぶ生き方をしたいです。
- 今後の展望や夢を教えてください。夢はたくさんありますが、ひとつあげれば、本場ハワイでフラダンスを踊りたいです！これからも続けていきたいです。

★企画のご担当お疲れ様でした。インタビューにお答えいただき、ありがとうございました！

職員研修



★参加研修一覧

取材期間中(9月～11月)の研修と参加人数の一覧です。

●9月

- 4日 OTC「保護者支援・子育て支援」・・・5名
- 6日 保護者支援・子育て支援2回目(応用)・・・1名
- 7日 キャリアアップ研修(保育実践)・・・2名
- 9～11日 保育所等マネジメント研修副主任保育士対象・・・1名
- 10日 腰痛予防対策講習会(管理者対象)・・・2名
- 15日 子育て支援員 基本研修①・・・3名
- 16日 子育て支援員 基本研修②・・・3名
- 18日 OTC「保健衛生・安全対策」・・・3名
- 20日 管内保健医療福祉関係者等研修会・・・5名
- 28日 事業所内保育施設等保育従事者研修会・・・1名
- 29日 子育て支援員 地域保育コース共通科目①・・・2名
- 30日 キャリアアップ研修(幼児保育)・・・5名

●10月

- 2日 OTC「保育実践」・・・4名
- 3日 キャリアアップ研修(保護者支援・子育て支援)・・・4名
- 4日 主任会議・・・1名
- 5日 子育て支援員 地域保育コース共通科目②・・・3名
- 16日 OTC「乳児保育」・・・4名
- 19日 キャリアアップ研修(乳児保育)・・・3名
- 23日 保育所等における保育の質の確保 向上セミナー・・・3名
- 26日 子育て支援員 地域保育コース地域型保育①・・・3名
- 28日 給食担当者会議・・・3名

●11月

- 2日 長野市私立保育協会職員研修会・・・2名
- 6日 3歳未満児担当保育士研修会応用・・・4名
- 6日 OTC「障がい児保育」・・・4名
- 13～15日 主任保育士・主幹保育教諭研修会・・・1名
- 14日 子育て支援員 地域保育コース地域型保育②・・・3名
- 19日 子育て支援員 地域保育コース地域型保育③・・・3名
- 20日 OTC「幼児教育」・・・4名
- 21日 保育士・給食担当者研修会・・・2名
- 23日 子育て支援員 地域保育コース共通科目③・・・3名
- 28日 歯を守る市民の会子ども部会研修会・・・2名

★参加された皆様、お疲れ様でした。



△「保育所等における保育の質の確保・向上セミナー」会場にて

★研修に参加して・・・

10月23日、大崎コアホールで行われた「保育所等における保育の質の確保・向上セミナー」に参加しました。「保育所等における保育の質の確保・向上」に関する検討経緯と「保育所における自己評価ガイドラインの改定に向けて」についての講演をお聞きしたり、「子供を中心に保育の実践を考える」保育所保育指針に基づく保育の質、向上に向けた実践事例集」の活用ポイントを教えてくださいました。

子どもであっても一人の人として関わり、行動や言葉をしっかり受け止めてあげることの大切さを、事例を通して学びました。普段の関わりの中で一人一人に関わっているつもりでも、まだまだ踏み込んでいなかったなあと反省しています。また、日々の記録の中のエピソードを保育士同士が共有し「自由に意見交換していくことが保育の質の向上や自己の向上にもつながっていく」「子どもの姿を語り合う風土が大切」だということも学びました。

近年では子どもの「こは！」と思うところを写真に残し、後で職員同士見て振り返りをしたり、一日の子どもの今のプロフィールを写真に収めて保護者に見てもらうのも「保護者との距離感」たり、親子の距離が近づけて良いですよ」というお話でした。また、記録も写真で残すと「分かりやすいし楽です」という事例もお聞きしました。ICT化を進めている園もあり「個人記録記入や確認が誰でもできるようになってきた」とのお話もありました。そんな色々な情報の中で、園でのやりやすいやり方を職員で話し合っていけたらと思います。

様々な実例を交えたお話はとても学ぶことが多く、このようなセミナーに行かせていただけたことに感謝です。

給食から

●初めての試み、バイキング給食!

みらいく高田で食育の一環としてバイキング給食を行いました。企画を担当した栄養士の先生にインタビューさせていただきました。



自分で選択する大切さ
食べることを楽しもう♪

★企画趣旨

『自分で選択する』という大切さを考えた企画です。自分の食べたいものを好きなように選んで食べられる、満足感やワクワク感を目指しました。また、「小さい子を連れたバイキングは大変...」という事を聞いて、お店のようなことが出来れば良いなと企画しました。

★企画内容

- ①朝に子ども達へ給食チケットを配る。「今日の給食の時に持ってきてね。」と声かけ。
- ②給食の時間、子ども達はそれぞれの教室から会場のホールへ移動。「いらっしゃいませ〜」と給食の先生が迎え、子どもからチケットを受け取る。
- ③バイキングスタート!主食・おかず・デザート合計10品。自分の好きな物を指さしたり、「これがいい」と伝えてお皿によそってもらおう。よそったら自分の席まで持って行く。
- ④席について「いただきます!」おかわりもOK♪



△色とりどり10品

★参加した職員の声

○みんな普段と違う雰囲気を楽しんでいました。「食べることに楽しい!」になってくれたらいいなと思います。
○子どもがデザートを先に食べることなく、主食もおかずもちゃんと食べていました。普段の習慣がすっかり身に付いているのだなと感じしました。

★企画を担当してみても・・・

高田園は厨房が広く、みんなが入れるホール(場所)があり、できる環境がある!ということで、子ども達が自分で選べる給食がしたいなあと、企画しました。難しかったのが、必要数が読めないことです。当日、盛り合わせた感じを見て「これは多いかな?」と状況に応じて量を調整しました。
気をつけたのは彩りです。見たときに「わあ!すごい!」となるような内容・盛り付けを目指しました。
普段あまり食べない子がよく食べてくれて、職員も子どもも和気藹々とした雰囲気でした。楽しそうに食べているのを見て、やってよかったなと思いました。普段栄養士は子どもと一緒に食べないので、今回食べている様子を間近で見ることが出来て嬉しかったです。

★企画のご担当お疲れ様でした。インタビューにお答えいただき、ありがとうございました。

●白衣が新しくなりました!

給食の先生の白衣が新しくなりました。女性:白地にオレンジのラインとボタン。男性:白地にダークグリーンのラインとボタン。どちらも右肩にみらいくロゴの刺繍があらわれています。

